

令和3年 諏訪市立四賀小学校 入学式 式辞

柔らかな春の光がふりそそぎ、今日の入学式を祝福しているかのように、この四賀の里にうれしい春がやってきました。この佳き日に、令和三年度四賀小学校の入学式を挙行できる幸せを心から感じています。

一年生の皆さん「ご入学おめでとうございます。」

今日から、皆さんは、この伝統ある四賀小学校の一年生です。皆さんが入学してくるのを、お兄さんやお姉さん、そして先生方も、みんな楽しみに待っていました。校長先生も、今、皆さんの元気な顔を見て、とてもうれしく思います。一日も早く学校に慣れて、四賀小学校を大好きになってほしいと思います。

今日は、「三つのお願い」をお話ししますので、よく聞いてください。

一つめは「挨拶をしっかりしよう」ということです。その人の顔をみて、しっかりと挨拶をしあうと、すてきです。相手の人も自分も気持ち良くなります。気持ちよい笑顔が増えると、学校が明るくなります。それから、呼ばれた時には、「はい」という元気な返事も忘れないようにしてください。

ちょっと練習してみましよう。

今日は六年生のお兄さんお姉さんが四賀小学校児童を代表して、皆さんのお祝いにきてくれています。これから校長先生が六年生とあいさつをします。一年生のみなさんは、六年生のあいさつの声をよく聞いていてくださいね。

それでは、六年生のみなさん、立ってください。 「はい」

「おはようございます」 「さようなら」

どうですか。さすが六年生、かっこよかったですね。

六年生のみなさん、ありがとうございました。座ってください。

さあ、今度は一年生のみなさんの番ですよ。会場のみなさんは、一年生が元気に返事とあいさつできたら、大きな拍手をお願いします。

一年生のみなさん、立ってください。 「はい」

「おはようございます」 「さようなら」

よくできました。すばらしいです！！ (拍手) すわりましよう。

二つめは「仲よくしよう」ということです。お友達と仲よくするには、やさしくお話をすることです。やさしく接してくれればみんなうれしい気持ちになります。学校はたくさんのお友達となかよく、気持ちよく勉強するところです。人がいやがること、悲しむことは絶対にやめましょう。

そして三つめは、「自分のいのちは自分でまもる」です。ここにいるみんなそうですが、ひとりひとりがかけがえのない大切な命です。特に交通安全にくれぐれも気をつけて、元気に学校に来てください。そして、元気に「ただいま」とお家にかえってほしいと願っています。

今、お話した「あいさつ」「なかよく」「たいせつな命」の、三つのことを今日の大事なお約束にしてください。

お話をよく聞けて、とても立派な一年生ですね。

さて、保護者の皆様にお話させていただきます。

この六年間手塩にかけてこられましたお子様が、無事晴れの入学式を迎えられましたこと、誠におめでとうございます。いよいよ今日から、学校生活が始まります。ぜひ、毎朝お子さんを励まし、元気に学校に送り出してください。子ども達は、それぞれが宝石の原石のような存在であり、無限の可能性を秘めております。小学校は、子どもたちが自分でできることを増やしていく場でもあります。ご家庭でもお子さんの、自立の過程の見守りをお願いします。教職員一同、心を込めて、一人ひとりのよさや可能性を引き出し、輝かせていけるよう、また、しっかり自分で立って人生を歩けるよう、全力で取り組んで参ります。ご協力をお願いすることも多々あるかと思いますが、どうぞ共によろしくお願い申し上げます。

さあ、一年生の皆さん、明日の朝から、「おはようございます」と元気に学校にきてくださいね。待っています。

子どもたちが、健やかに、たくましく育つことを心より願い、私の式辞といたします。

令和三年 四月六日

諏訪市立四賀小学校 学校長

赤羽 素乃

